

**** 橋の模型づくり ****

開催日時：平成 19 年 1 月 13 日（土）10：00～12：00

場 所：北広島中央公民館

参 加 者：小学生 7 名（6 年生～4 名、4 年生～2 名、1 年生～1 名）

担 当：鈴木 正良

サポート：赤松周平、五十嵐敏彦、大谷諭、細川康司、安部文規、福島香菜子（敬称略）

内容及び感想等：

キタヒロ昆虫隊からの要望により、遂に私のデビュー戦となる『橋の模型づくり』を去る 1 月 13 日に北広島中央公民館にて行ってきましたので、その内容や感想についてご報告いたします。



授業風景（その 1）



授業風景（その 2）



授業風景（その 3）

当日は、10：00 に北広島中央公民館の会議室に集合し、キタヒロ昆虫隊の福内さんから子ども達に簡単に私達の説明があり、その後授業を始めました。

授業の内容については、ストローで長さ 40 c m 程度のトラス橋模型を作成する内容としました。予め用意しておいた A4 版のトラス模型のづくり手順が載っている資料を各自に配り授業を行い、資料には簡単なトラスについての話なども併せて記載しました。私がサンプル模型を作ってみたときは 90 分程度かかり、低学年の子ども達も参加していることや、難しい話より実際に作ってみた方が集中してできるのではないかと考え、最初に簡単に自己紹介や今日の授業内容について説明を行い、すぐに模型づくりに取り掛かりました。

サポートの方たちには 1 人 1～2 名程度の子ども達を担当して頂いて、作成補助を行って頂きました。

子ども達の模型づくりに対する反応としては、作り出して 1 時間ぐらいいは皆集中してましたが、徐々に集中の糸が切れ出した子ども達もいて、作成のスピードもだんだん遅くなっていったように感じました。その中でも、もくもくと説明書を見ながら作る子どももいて、子どもにより、また、年齢により取り組み方はいろいろでした。

授業開始から 1 時間半を過ぎた頃、全員完成まではほど遠く、手の遅れているいる子どもにはサンプル模型の長さ半分までのトラスを目標に切り替えることとにしました。結局、子ども達全員が完成したのは、終了時間の 12：00 をちょっと過ぎたころでした。予定では完成したトラス模型を使って、どの程度強度があるかを実感してもらおうと考えていましたが、時間が足りず出来ませんでした。

全体を終えての感想としては、私自信初めての挑戦であり、説明や段取りなどにもう少し工夫が必要であり、サポートの方々の支援を受けなんとか終わったように思いました。

そうした授業の中でも、子ども達が完成したトラス模型を手をしている姿をみて、少しでもトラスを始めとした橋など興味を持ってもらえたらと思いました。

----以上----